

RYOMO MAMORU NEWS

両毛まもる隊だより

栃木県内の建設業界で働く皆さまへ——
現場の安全と安心をお届けするニュースレター

栃木の現場を、笑顔と
安心でお守りします。

まもるくんです！



Greeting / ご挨拶

いつも大変お世話になっております！

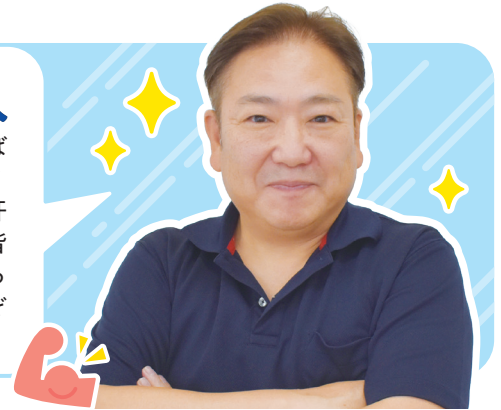
栃木の建設現場を盛り上げる皆さまに、
現場の安全と役立つ最新情報をお届けしたく、
「両毛まもる隊だより」をスタートすることに
なりました！

私たち警備事業部は、栃木市をベースに
日々活動をしています。業界ではまだまだ新参

警備事業部 部長

おぜき かずと
小関 和人

者で、この「両毛まもる隊だより」も出来たば
かりの第1号ですが、ただ見守るだけでなく
「同じ現場の仲間」として、皆さまと一緒に汗
を流す気持ちで取り組んでいます。現場の皆
さまに「おっ、役に立つな」と思ってもらえる
情報をしっかり発信していきますので、どうぞ
よろしくお願いします！



Feature / 特集

2026 SUMMER ISSUE

この夏、警備員が
倒れない現場へ。

猛暑対策と労務コンプライアンス 2026年 最新動向

2025年6月施行の改正労働安全衛生規則により、職場における熱中症対策は事業者の罰則付き「実施義務」へと格上げされ、2026年は施行2年目に入りました。
栃木労働局も昨年7月、建設現場における建設業従事者および警備員への熱中症予防対策の強化を要請。警備員を配置する建設現場も例外ではありません。
創刊号では、現場監督・代表者の皆さまに知っていただきたい3つの実務ポイントをまとめました。



Point 01

WBGT値の把握は
「現場ごと」が原則

熱中症対策では、気象庁発表の地域値
ではなく、現場の実測値による管理と
携帯型WBGT計の活用が重要です。

Point 02

「報告体制」の整備が
新たな義務に

熱中症の自覚症状が出た際の報告先
や連絡手順を、事前に決めて関係者へ
周知しておくことが重要です。

Point 03

作業計画に「休憩」
を組み込む

WBGT28以上では定期的な休憩を
取り、交代要員や日陰スペースを警備
計画に組み込むことが重要です。



Data / 知っておきたい数字

警備業の熱中症労災
2024年(全国)

136人

※業種別ワースト4位(厚労省)

熱中症で命に関わる
WBGT基準値(強い活動)

28℃~

※環境省 暑さ指数より

改正労安衛則 施行
熱中症対策の義務化

2025.06

※事業者の「実施義務」へ(2年目)

裏面 両毛まもる隊の取り組みは？



Ready / 準備

両毛まもる隊の現場では

空調服全40名分・サンシェード付ヘルメット
準備完了!

隊員40名全員に**空調服・サンシェード付ヘルメット**を支給済み。

塩飴・スポーツドリンクの現場配布、出勤前の体調報告、早め早めの休憩、隊員同士による30分ごとのフォローを今シーズンも徹底実施します。



指導教育責任者 **田中 征弘 (61歳)**

主に警備員の指導教育を担当しています。前職は陸上自衛隊。ロシアがソ連だった頃、北海道の番外地と呼ばれた地で特殊部隊の訓練教官を務めました。(受刑者ではありません。)

一般の自衛官を武士に例えるならテロ対策や隠密行動専門の忍者のような部署でした。当然、並みの体力や精神力では勤まらず、選抜されたエリート隊員を更に鍛え上げるため教官は常にその上をいく心身鍛錬に努めました。

私の身体作りの取り組み、限界の定義はそんな切迫した業務ルーツを含むため、単なる筋肉マニアとは少しだけ違います。還暦過ぎの今も当時の感覚は衰えずむしろ日々進化を実感。鍛えることを通じ心と身体の結びつき(調和)など生活にプラスになる情報をお届け出来ればと思います。

実社会から隔離された男所帯だったので未だ異性とのコミュニケーションは苦手。早速ですがここで教訓をひとつ。

教訓

「モテたいなら筋トレ」というのは都市伝説!
筋トレ^{ゼロ}でもモテる奴はモテます!



トキメキダー!

いちにち
一日
いちトキメキ



昔、私の筋トレ師匠が「一日いちトキメキ」と話してたのを思い出します。

実は誰もが毎日必ず心震えるトキメキ体験に出くわしている。ピュアな子供や青年の頃は鋭敏ですが年齢を重ねたり、妙な慣れに陥るとトキメキの感知や感激は薄れやすい。筋トレは心と身体のせめぎ合いで成立します。あくまでも私の場合、精一杯を出し切る筋トレを無くしてはトキメキ心をキープするのが難しいタイプだと自覚するものです。

楽な方向に流されたり汚れやすい精神面を如何にトレーニングを通じ軌道修正し続けて行けるか。

だから筋トレに拘り続けています。これはあくまでも一個人の戯言です。皆さんは皆さんの心の指針を。

Contact us / 交通誘導・雑踏警備、配置のご相談はお気軽に。

両毛印刷 両毛まもる隊ならば**警備で現場の評価を下げる**ようなことはしません。
警備員を出すだけでなく、現場を安心して任せられる。それが両毛まもる隊。

- 急な警備手配、対応。
- 交通誘導2級資格者の配置もご相談可能。
- 難易度の高い通行止め・片側交互通行・歩行者誘導・車両出入口誘導にも対応。
- 住宅街・商業地・幹線道路沿いなど、現場環境に合わせた警備をご提案。
- 近隣住民・歩行者への丁寧な声かけを徹底。
- 現場開始前の事前共有、当日の報連相を徹底。
- 1日だけのスポット警備から長期現場まで対応。
- 現場監督様の負担軽減を意識した警備。



ホームページ



Instagram

両毛印刷株式会社 警備事業部

TEL : 090-8581-0670
(担当：小関)

〒328-0074
栃木県栃木市菌部町 4-1-19

FAX ▶ 0282-24-8209

Mail ▶ keibi@ryomo-print.jp

受付時間 ▶ 平日 8:10~17:00

